



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年7月31日

上場会社名 株式会社エディオン 上場取引所 東・名  
 コード番号 2730 URL http://www.edion.com/  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 久保 允彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 梅原 正幸 TEL 06-6440-8714  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	160,836	3.8	△2,981	—	△2,297	—	△1,328	—
25年3月期第1四半期	155,017	△19.2	△6,169	—	△5,133	—	△3,497	—
(注) 包括利益	26年3月期第1四半期		△1,464百万円 (—%)		25年3月期第1四半期		△3,763百万円 (—%)	

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△13.08	—
25年3月期第1四半期	△33.78	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	
	百万円	百万円	%	
26年3月期第1四半期	376,888	136,008	36.0	
25年3月期	378,087	138,489	36.6	
(参考) 自己資本	26年3月期第1四半期	135,738百万円	25年3月期	138,212百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前年比、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	361,000	4.9	2,300	—	4,000	—	2,400	—	23.45
通期	735,000	7.3	4,700	—	7,500	407.9	3,500	—	34.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	105,665,636株	25年3月期	105,665,636株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	4,128,167株	25年3月期	4,127,763株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	101,537,616株	25年3月期1Q	103,538,899株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
4. 補足情報 .....	10
生産、受注及び販売の状況 .....	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済対策及び金融政策によって円安・株高が進み、輸出関連企業を中心に収益が改善してまいりました。こうした中で個人消費についても、賞与の引き上げや株高による資産効果などにより、徐々に回復の兆しを見せてきております。

当家電小売業界におきましては、冷蔵庫などの生活家電商品が堅調に推移いたしました。そのほか、気温の高い日が続いたことから、エアコンなどの季節家電商品が好調に推移いたしました。また、これまで低迷していたテレビやブルーレイレコーダなどについても、地上デジタル放送切り替えなどの反動減に底打ち感が出始め、徐々に回復傾向にあるなど、全体的に明るい兆しが見え始めました。

こうした中で当企業グループにおきましては、ここ数年注力している「エコ・リビングソーラー事業」のさらなる拡大を目指し、リフォームの分野において低価格・短時間で行える「ぷちDEリフォーム」の展開を開始いたしました。3月から投入したトイレリフォームが好調に推移しており、今後は、洗面化粧台など新しい商品のラインナップを拡大してまいります。そのほか、今後大きなチャネルに成長すると見込まれるインターネット販売においては、「エディオンネットショップ」において、4月から「最低価格保証」を打ち出したことで、前年を大きく上回る実績で推移いたしました。

当第1四半期連結累計期間の店舗展開につきましては、家電直営店は、「新菊川店（静岡県）」「豊岡店（兵庫県）」など7店舗を新設し、「名古屋本店（愛知県）」など2店舗を移転したほか、非家電店直営店1店舗を家電直営店へ業態変更いたしました。そのほか非家電直営店1店舗を新設いたしました。一方で家電直営店4店舗及び非家電直営店3店舗を閉鎖いたしました。フランチャイズ店舗につきましては7店舗を新設し、8店舗を閉鎖いたしました。これにより、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、フランチャイズ店舗751店舗を含めて1,177店舗となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,608億36百万円（前年同四半期比3.8%増）、営業損失は29億81百万円（前年同四半期は営業損失61億69百万円）、経常損失は22億97百万円（前年同四半期は経常損失51億33百万円）、四半期純損失は13億28百万円（前年同四半期は四半期純損失34億97百万円）となりました。

営業店舗の状況

	前期末	増加	減少	差引	当期末
直営店	425店	8店	7店	+1店	426店
FC店	752店	7店	8店	△1店	751店
合計	1,177店	15店	15店	±0店	1,177店
直営店売場面積	1,041,859 m <sup>2</sup>	20,372 m <sup>2</sup>	20,547 m <sup>2</sup>	△175 m <sup>2</sup>	1,041,684 m <sup>2</sup>

※直営店売場面積の増加・減少には、移転2店舗及び業態変更1店舗による増加及び減少が含まれております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産に関する分析

総資産は、前連結会計年度末と比較し11億99百万円減少し、3,768億88百万円となりました。これは商品及び製品の減少等による流動資産の減少が19億36百万円あったことと、建物及び構築物の増加等による固定資産の増加が7億36百万円あったこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較し12億81百万円増加し、2,408億79百万円となりました。これは支払手形及び買掛金の増加等による流動負債の増加が8億99百万円あったことと、商品保証引当金の増加等による固定負債の増加が3億81百万円あったこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較し24億80百万円減少し、1,360億8百万円となりました。これは四半期純損失と剰余金の配当等により利益剰余金が29億85百万円減少したこと等によるものであります。

②連結キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、資金という）は、前連結会計年度末と比較し30億51百万円増加し、130億18百万円となりました。当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

（営業活動におけるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、68億63百万円（前年同四半期に使用した資金は72億93百万円）となりました。これは、税金等調整前四半期純損失が20億54百万円、減価償却費が30億50百万円、たな卸資産の減少による資金の増加が26億69百万円、仕入債務の増加による資金の増加が31億71百万円あったこと等によるものであります。

（投資活動におけるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、11億88百万円（前年同四半期に使用した資金は22億32百万円）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が43億30百万円、有形固定資産の売却による収入が29億75百万円あったこと等によるものであります。

（財務活動におけるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、26億24百万円（前年同四半期に得られた資金は84億52百万円）となりました。これは、配当金の支払による支出が8億81百万円、転換社債の償還による支出が17億65百万円あったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成25年5月10日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,966	13,017
受取手形及び売掛金	28,166	32,003
商品及び製品	99,779	97,139
その他	24,569	18,389
貸倒引当金	△35	△39
流動資産合計	162,446	160,510
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	69,712	72,275
工具、器具及び備品（純額）	3,513	3,496
土地	76,198	74,471
リース資産（純額）	344	310
その他（純額）	4,231	4,042
有形固定資産合計	154,002	154,596
無形固定資産		
その他	8,053	7,026
無形固定資産合計	8,053	7,026
投資その他の資産		
差入保証金	30,859	30,708
その他	23,038	24,357
貸倒引当金	△312	△311
投資その他の資産合計	53,585	54,754
固定資産合計	215,640	216,377
資産合計	378,087	376,888

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	45,047	48,219
短期借入金	36,000	36,000
1年内返済予定の長期借入金	12,003	12,012
1年内償還予定の新株予約権付社債	1,765	—
リース債務	159	161
未払法人税等	365	171
賞与引当金	4,029	2,225
ポイント引当金	8,419	8,741
その他	24,815	25,972
流動負債合計	132,605	133,505
固定負債		
長期借入金	75,630	75,688
リース債務	718	677
再評価に係る繰延税金負債	2,177	2,177
退職給付引当金	8,913	8,855
商品保証引当金	6,477	6,929
資産除去債務	5,119	5,330
負ののれん	569	284
その他	7,387	7,431
固定負債合計	106,992	107,374
負債合計	239,598	240,879
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,174	10,174
資本剰余金	82,334	82,334
利益剰余金	56,914	53,929
自己株式	△2,192	△2,192
株主資本合計	147,230	144,245
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	264	134
土地再評価差額金	△9,282	△8,641
その他の包括利益累計額合計	△9,018	△8,506
新株予約権	242	242
少数株主持分	34	27
純資産合計	138,489	136,008
負債純資産合計	378,087	376,888

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	155,017	160,836
売上原価	116,763	119,391
売上総利益	38,253	41,445
販売費及び一般管理費	44,423	44,426
営業損失(△)	△6,169	△2,981
営業外収益		
受取利息及び配当金	48	59
仕入割引	809	292
負ののれん償却額	284	284
持分法による投資利益	15	41
その他	400	338
営業外収益合計	1,559	1,016
営業外費用		
支払利息	245	243
デリバティブ評価損	189	8
その他	88	79
営業外費用合計	523	332
経常損失(△)	△5,133	△2,297
特別利益		
投資有価証券売却益	—	209
固定資産売却益	0	164
その他	34	10
特別利益合計	34	384
特別損失		
固定資産売却損	—	35
固定資産除却損	460	67
賃貸借契約解約損	8	1
その他	107	36
特別損失合計	575	141
税金等調整前四半期純損失(△)	△5,673	△2,054
法人税、住民税及び事業税	64	102
法人税等調整額	△2,233	△821
法人税等合計	△2,169	△718
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△3,504	△1,335
少数株主損失(△)	△6	△6
四半期純損失(△)	△3,497	△1,328

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△3,504	△1,335
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△259	△129
その他の包括利益合計	△259	△129
四半期包括利益	△3,763	△1,464
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,757	△1,457
少数株主に係る四半期包括利益	△6	△6

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△5,673	△2,054
減価償却費	3,130	3,050
のれん償却額及び負ののれん償却額	△284	△284
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3	3
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,686	△1,803
受取利息及び受取配当金	△48	△59
支払利息	245	243
持分法による投資損益(△は益)	△15	△41
売上債権の増減額(△は増加)	804	△3,837
たな卸資産の増減額(△は増加)	△12,239	2,669
仕入債務の増減額(△は減少)	8,900	3,171
その他	5,436	6,038
小計	△2,428	7,096
利息及び配当金の受取額	29	42
利息の支払額	△102	△62
課徴金の支払額	△4,047	—
法人税等の還付額	1	36
法人税等の支払額	△745	△248
営業活動によるキャッシュ・フロー	△7,293	6,863
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,375	△4,330
有形固定資産の売却による収入	38	2,975
無形固定資産の取得による支出	△381	△210
投資有価証券の売却による収入	—	413
その他	△513	△36
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,232	△1,188
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	14,000	—
長期借入れによる収入	—	243
長期借入金の返済による支出	△3,475	△175
社債の償還による支出	△500	—
転換社債の償還による支出	—	△1,765
配当金の支払額	△959	△881
少数株主への配当金の支払額	△20	—
少数株主からの払込みによる収入	45	—
少数株主への払戻による支出	△600	—
その他	△37	△44
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,452	△2,624
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,072	3,051
現金及び現金同等物の期首残高	10,685	9,967
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,612	13,018

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間

(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

当企業グループの事業セグメントは、家庭電化商品の販売及びホームセンター事業等ではありますが、ホームセンター事業等の全セグメントに占める割合が僅少であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

当企業グループの事業セグメントは、家庭電化商品の販売及びホームセンター事業等ではありますが、ホームセンター事業等の全セグメントに占める割合が僅少であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント別の販売実績の記載は行っておりません。参考情報として商品分類別売上高を記載しております。

商品分類別売上高

区分	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)		前年同四半期比 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
家電					
テレビ	9,950	6.4	8,784	5.5	88.3
ビデオ・カメラ	8,751	5.6	7,988	5.0	91.3
オーディオ	4,782	3.1	4,477	2.8	93.6
冷蔵庫	10,231	6.6	11,604	7.2	113.4
洗濯機・クリーナー	11,266	7.3	12,129	7.5	107.7
電子レンジ・調理家電	7,870	5.1	8,021	5.0	101.9
理美容・健康器具	6,371	4.1	6,392	4.0	100.3
照明器具	2,676	1.7	2,545	1.6	95.1
エアコン	13,663	8.8	17,621	11.0	129.0
その他空調機器	3,468	2.2	3,257	2.0	93.9
その他	4,602	3.0	4,076	2.5	88.6
小計	83,634	53.9	86,898	54.1	103.9
情報家電					
パソコン	11,577	7.5	11,947	7.4	103.2
パソコン関連商品	10,573	6.8	9,753	6.1	92.2
携帯電話	13,241	8.5	15,203	9.5	114.8
その他	3,830	2.5	3,725	2.3	97.3
小計	39,222	25.3	40,629	25.3	103.6
その他					
ゲーム・玩具	4,301	2.8	3,766	2.3	87.6
音響ソフト・楽器	1,487	1.0	1,224	0.8	82.3
住宅設備	8,644	5.6	9,539	5.9	110.4
家電修理・工事収入	6,621	4.3	6,896	4.3	104.2
その他	11,105	7.1	11,882	7.3	107.0
小計	32,159	20.8	33,308	20.6	103.6
合計	155,017	100.0	160,836	100.0	103.8

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。